

2013年11月20日

東宝株式会社と株式会社ピクチャーエレメントが資本提携に合意

東宝株式会社
株式会社ピクチャーエレメント

2013年11月20日、東宝株式会社と株式会社ピクチャーエレメントは、資本提携をすることで合意しました。東宝が、ピクチャーエレメントの第三者割当増資を引き受け、発行済株式総数の約10%を取得。東宝スタジオ(世田谷区成城1-4-1)内に於いて、制作準備からデジタル・シネマ・パッケージ原版完成に至るまで一貫したデジタル映像制作環境が確立します。

東宝スタジオは10棟の撮影スタジオ、多数のスタッフルーム、キャストルームに加え、2棟のダビングスタジオや録音スタジオ、試写室などを中心とした音響ポストプロダクションを持ちます。この10年の間で全ての施設をリニューアルして、日本映画の制作環境を拡充して参りました。一方、ピクチャーエレメントはVFXスーパーバイザーの大屋哲男氏が、2011年に設立した映像ポストプロダクション。東宝スタジオ内にある「早稲田/東宝 芸術科学センター」を拠点として、デジタル撮影の支援、VFX マネージメント、カラーグレーディング、オンライン編集、DCP 原版の制作などを行っています。

両社はこれまでも『のぼうの城』『プラチナデータ』『清須会議』など多くの作品の制作現場で連携して、制作プロダクションをサポート。映像と音響を一体化させた、スムーズな作品作りに貢献して参りました。

この協業関係を、この度の資本提携を通じて更に強化し、制作準備から撮影、編集、カラーグレーディング、音響制作、DCP 原版制作、そして検定試写まで、東宝スタジオの中で完結するシームレスなデジタル・サービスの提供を、一層推進して参ります。

また、東宝グループの株式会社東京現像所(調布市)では、同様の映像ポストプロ作業を行えるのはもちろん、DCP マスタリング、DCP の大量コピー、KDM の発行、劇場デリバリーまでも可能です。東京現像所の KDM 発行システムには国内ほぼ全てのデジタル映画館が登録されており、単館公開から全国同時公開まであらゆる規模のデジタルシネマ上映をサポートしています。

東宝スタジオとピクチャーエレメント、東京現像所で、制作現場から劇場までを結ぶ、一貫した供給体制が整います。

今後も三社共同して、映画製作現場のクオリティーの向上、日本映画産業の発展に寄与していく所存です。

以上

(本件に関するお問合せ)

東宝株式会社 スタジオ経営部 (谷本・島田)

TEL : 03-3749-4121